

おんがく塾アレグレット 通信空き店舗にカフェ

交流スペースも併設

来月13日開設
音楽療育も力

音楽教室「おんがく塾アレグレット」(帯広市東2南4、かわせひろみ代表)は10月13日、市内の通信通り商店街の空き店舗(東2南6、旧スポーツのセオ)に、「コミュニティスペース併設のカフェ「りずむ」」を開設する。同教室はダウン症や自閉症の子供たちへの音楽療育にも力を入れており、「親子が楽しく過ごせ、親同士情報交換ができる場」(かわせ代表)としている。



通信空き店舗にカフェを開設するかわせ代表(右)。左は長谷理事長

1階にコピーやホットドックを提供するカフェと、駄菓子などを販売するコーナーを設ける。ピアノを置いて音楽療育も行い、週末には社会人バンドなどのライブ会場としても開放する。2階は子育てサークルなどの気軽な集会所として貸し出す予定。

これに共感、「近くで生まれ育った者として何かできることはないか」と協力を申し出た。申し出を受けた同組合は、空き店舗を使ったチャレンジショップ事業として採用。道経済産業局の補助金を活用し、8月から改装工事を進めている。29、30日と10月6、7日はプレオープンとして、子供服のフリーマーケットや縁日を企画。営業時間は午前11時〜午後7時。水曜定休。問い合わせはアレグレット(0155-26-0550)へ。(深津慶太)